

## 女性活動の合いこば

- 一、手と心をつなぎ、明るく豊かな町をつくりましょう。
- 一、互いに人格を認めあい、奉仕の心を養いましょう。
- 一、からだをきたえ、人生に希望と誇りをもちましょう。
- 一、お年寄りを敬い、子供を愛し、円満な家庭をつくりましょう。
- 一、力を合わせて、薫り高い郷土の文化をつくりましょう。

標茶町女性団体連絡協議会機関紙



第180号 平成29年1月1日

標茶町女性団体連絡協議会

発行責任者 会長 千葉 博子 標女連広報委員会

### 新年を迎えて

標女連会長 千葉 博子

皆さん、あけましておめでとうございます。新春を新しい気持ちで迎えられることとお慶び申し上げます。今年「とり年」。美しく羽ばたけるとよいですね。

さて昨年は、標女連の活動に対しまして、町をはじめとしてたくさんの方たちのご支援・ご協力をいただき、役員一同厚く御礼申し上げます。

恒例のエプロンピク、男女平等参画標茶集をはじめ、釧女連や全道女性大会への参加、関連する各団体の会議への出席など、町内にとどまらず釧路市、渡島管内森町、網走市、厚岸町と活動してまいりました。

また、3月に予定している「女性のつどい」は、例年多くの方にご参加いただき「楽しかった」「学んで良かった」と賞賛のお声をいただいております。現在、企画を検討しておりますが、今年もたくさんの方のご参加をお願いいたします。

今年も皆さんと共に、標女連の活動を楽しみ意義あるものにしていきたいと思っておりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 男女平等参画標茶集 会に参加して

江口 サチ子

今年の男女平等参画標茶集会は、釧路教育局社会教育指導班主査の柴田さんを講師にお迎えし「昔と今の子育て」と題して、講演をしていただきました。

柴田さんは「皆さんが眠たくならないように鈴を持ってきました」と言い、鈴を見せながら講演が始まりました。

柴田さんからの「インターネットを利用して人」との質問に、会場内の観客はパラパラと手を挙げました。続いて「携帯電話を持っている人」の質問には、ほとんどの観客が手を挙げました。SNSでクラスのグループに入れてもらったという子ども同士の話では、SNS上での言葉の使い方からだんだんといじめに発展し、最終的に不登校になってしまった実例について聞きました。そのために子どもがスマホから目を離すことができなくなる恐ろしさや、インターネット上にふざけて投稿して何らかの害を与えようとする人がいること、性犯罪の被害などの話を聞きました。話を聞く中で「昔は外で棒を持って走ったり、か

くれんぼをしたり、今のよう立派な公園は無いけれど、それなりに体を使って遊んでいたな」と思い出していると、柴田さんもおもむろに用意していたパンフレットを差し出しました。「隣同士の席で、席を離れてもいいのでハッピーアドバイスその1、その2、その3について話し合ってください」と、指示を出しました。すると、会場のお話上手な女性たちは話がやみません。柴田さんは用意した鈴を鳴らしながら「ハイ、席に着きましょう。鈴を持ってきてよかった」と会場の笑いを誘い「皆さんの行動力は素晴らしいですね」と褒めながら講演を再開しました。

最後に今の子どもは、取り返しのつかない大きな危険性の中にいるということや大人が把握し、子どもとよく相談し、一緒にルールを考えることが一番重要であるとお話されていきました。インターネットは便利ですが、子どもが使用する時は必ず大人と相談して、トラブルのないようにしたいものです。今回のお話を聞いて良かったと実感するとともに、お子さんのいるご家庭の方に聞いていただきました。

### 標女連

#### 広報担当より

三枝 由美子

あけましておめでとうございます。

今年も標茶町内が明るく元気でありますように。標女連の活動も皆さんと共にがんばっていきましょうと思っております。今年もよろしくお願いたします。時節柄まだまだ厳しい寒さが続きます。風邪などひきませぬように、また車の事故に遭わないよう気を付けましょう。

### 会の動き

- 11月20日：男女平等参画標茶集
- 12月7日：役員会

### 予定

- 1月下旬：理事会
- 2月上旬：理事会・女性のつどい町内会案内・ポスター掲示
- 2月中旬：役員会
- 3月4日：女性のつどい準備
- 3月5日：女性のつどい
- 3月中旬：役員会